

東京工芸大学「学生による工・芸共同研究」成果報告書

共同研究責任者	所属: 芸術学部学部 映像学科	学籍番号: 0922094	氏名: 村瀬 純嶺	
申請活動名	波浮港現代美術展における映像ワークショップ活動			

指導(支援)教員名	所属・職位	役割分担
李容旭	映像学科准教授	ワークショップ運営

参加した学生の氏名・所属・役割分担

所属: 芸術学部映像学科	氏名: 村瀬綾嶺	役割: リーダー/ワークショップ運営
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 佐藤美香理	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 鍛冶成美	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 宮脇由里英	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 神戸希穂	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 石垣梓	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 小嶋みはる	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 篠原美里	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 原島七徳	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 草野央光	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 高橋翔	役割: ワークショップアシスタント
所属: 芸術学部映像学科	氏名: 朝妻徹	役割: ワークショップアシスタント
所属: 工学部メディア画像学科	氏名: 守田博喜	役割: ワークショップアシスタント
合計	13	名

活動の内容(できるだけ詳しく)

2012年8月25日～8月29日にかけて伊豆大島で行われた「2012 波浮港現代美術展」で映像ワークショップ「わたしのカメラ」を開催。

集まった地元の小学生から中学生 8名の参加者とともに5つのグループに分かれて活動しました。

「伊豆大島の好きなところ」を学生たちに提案してもらい、それを基にして企画から撮影、編集を3日間かけて行い、伊豆大島を舞台にしたショートムービーを作成。

最終日には全員で上映会を行い、自分の作品を発表します。

活動のスケジュール		
25日	伊豆大島に到着	
26日	旧波浮小学校にて参加者である地元の子供たちと顔合わせ 子供たちと映像企画などを打ち合わせ	
27日	撮影	
28日	編集、完成作品上映会	
29日	伊豆大島から出発 解散	
活動により得られた成果		
<p>昨年度のワークショップ参加者が今年度のワークショップにも多く参加していることから このワークショップは子供達に映像制作の楽しさを提供する場として成立してきたことを実感しました。</p> <p>また今年度は実際にビデオカメラを子供達を持たせ、撮影することによって、 より肉体的に映像制作の感覚を教えるとともに子供達の視点を作品として残すことができました。</p> <p>現地の子供達と学生達はワークショップ終了後もTwitterやFacebookを通じて交流しています。 この関係の構築をお互いにとって非常に大きな財産であり、子供達にも「東京工芸大学」という存在 を大きくアピールできたと思います。</p> <p>今回のワークショップで5つの映像作品が完成しました。 生徒達のポートフォリオへの掲載やそして映像コンペなどの出品を今後していく予定です。</p>		
今後の活動予定		
<p>来年度の波浮港現代美術展でも開催予定。 映像制作の楽しさを教える場として定期開催を目指していきたいです。</p>		
活動経費 ※金額を記入		
1 . 物品費		(円)
機器備品支出		(円)
用品費・消耗品費	27944	(円)
図書・図書資料費		(円)
その他物品費		(円)
2 . 活動費		(円)
旅費	553220	(円)
通信運搬費	21236	(円)
印刷製本費	14050	(円)
業務委託費		(円)
諸会費		
賃借料	23550	
その他活動費		(円)
経費合計	640000	(円)